

3ヶ月に一度のこんにちわ by 善岡修

役作りをこなすうえで、役と同じ環境・境遇に身を置いてみる事もある。役に置き換えて、体験する事も必要な事だと思う。

70年代ジャパニーズ映画の「幸せの黄色いハンカチ」の中で刑務所から出所したばかりの高倉健が、食堂で最初に頼んだものが冷たいビール。グビグビとビールをイッキ飲みして、プハーッとひと呼吸をつく。

高倉健さんのあまりにも素晴らしい演技に監督が「健さん！今まで一番最高じゃないですか！」と。なんでも健さんは、そのワンシーンの撮影の為に2日間飲まず食わずで撮影に挑んだそうである。高倉健さん！凄すぎる！健さんの役者魂に少しでも近づけたらと思う。

「森と夜と世界の果てへの旅」の主人公ジュジュマンは、大の酒飲み。やし酒が大好きで、世界最高といわれるやし酒づくりの名人ヤシオーが死んでしまった為に、死者の国へ行って連れ戻して来ようとする勝手極まりのない話。

冒頭のやし酒をガブガブ…プハーッ！という一連の流れは、美味しそうに見せる為の飲み方を研究する余地がある。

今、ビールの美味しい季節でもあり、テレビやネットCMでは、プハーッ！ビールは最高！！というビールのCMも目につく。テレビのCMの場合、タレントは顔を横向きにして、喉元を強調するアップ。



制作メンバーのコラムです

by 大里千尋

『新人制作者☆うっかり・ドタバタ・パタコさんがゆく!vol.1』

こんにちは。制作の大里です。
メンバーには話していなかったのですが、実は先日京都の舞鶴での「一寸法師」公演の際に、財布を落としていました。朝気が付いて、すぐに前日の夜に海を散歩した時しかない！と、現場までダッシュしました。

でもやっぱりない！！おかねは別で持っていたけど、大切なものもたくさん入っているので、近くの交番に電話して、念のため福井県警察署にも電話して、海の中を探索し、カード類を止める…等々朝から一人でてんやわんやでした。

公演が終わった後、改めて交番に電話したところ、「届いています。」とのこと！！警察署で拾ってくれた方の電話番号を聞き、すぐ御礼の電話をしました。

「あら～、よかったわね～！朝散歩をしていてね、お財布をみつけてね、困っているだろうな一って思っすぐ届けたのよー。あなたなんであんなところに置いてきたの？……」等と話が盛り上がり、話すこと

ビールが通過する時の喉もとの共振を強調するべく、顔も身体も一切動かない。動いているのは、ビールがドクンドクンと通過する喉元だけ。だからこそ、視聴者はその喉元に注目し、のどごしの感触を想像して、画面につられてしまいます。

そして、その麦芽、ホップ、大麦、コーンスターチといった原材料の集大成が、視聴者の視覚から喉元へ、あるいは脳内へ強烈にインプットされる。

これまで横向きで飲んでいたタレントが、パッと正面を向き、どや顔で「…つつつ…うまいっ！！ビール最高！！」と画面越しにアピールするではないですか！

このカットだけでどれだけの視聴者が、ビールを買いに走ったかCM試算効果は計り知れない。

さて、ビールの旨い季節の夏になりました。こんな暑い夜には、「森と夜と世界の果てへの旅」のジュジュマンの豪快な飲みっぷりを堪能してください。

そして、このコラムを読んだビール会社の方、CM代理店の方、ビールのCMの依頼は是非、デフ・パペットシアター・ひとみまでご連絡ください。

ご依頼お待ちしております。

★お知らせ★

今年も(公財)キリン福祉財団の助成を受けて「ろう学校の子どもたちと創る人形劇ワークショップ」が始まりました。

デフパペ榎本トオルを中心に、富安優子、牧野英玄、白井赫が子どもたちと作品創りに励んでいます。

今回は埼玉県立特別支援学校大宮ろう学園で4・5・6年生を対象に6月12日より実施しています。6年生は『モチモチの木』で発表も終わり好評でした。4年生は『泣いた赤おに』、5年生は『米のはなし』です。子どもたちからどんなアイデアが出てくるか楽しみです。

40分。「あらー、人形劇、舞鶴での公演観に行くわ！楽しみ！」と公演にまできて頂ける事になりました。

身の回りの管理が出来ていないところは大反省するべきところですが、今回のことで、人との繋がりがってどんなところもあるのだなと再認識しました。たくさんの人と出会える今の私の環境を改めて大切にしようと思います。今の私にとって日々起こること全てが勉強です。

その後、すっかり安心して東舞鶴から大阪に向かう電車の中で、舞鶴で買った味噌饅頭をほうばりましたとさ。

公演スケジュール・お知らせ

7月～11月 (7月20日現在)

「森と夜と世界の果てへの旅」

8月4日(土)「いいだ人形劇フェスタ2012」に参加します！

長野県 飯田市民公民館ホール(開演14:30)

料金:大人1800円 子ども1200円(当日各300円増し)

※上記に参加証ワッペン(700円)をお買い求め下さい。

お問い合わせ : いいだ人形劇フェスタ実行委員会

TEL 0265-23-3552 / FAX 0265-23-3533

10月19日(金) 宮崎県 日南市文化センター(開演18:30)
10月21日(日) 熊本県山鹿市 八千代座(開演14:30)
10月23日(火) 宮崎県 宮崎市民プラザ オルブライトホール(開演19:00)

10月25日(木) 高知県四万十町 窪川四万十会館(開演18:30)
10月27日(土) 香川県高松市 香川県教育会館ミュージズホール(開演14:00)

「はこ/BOXES じいちゃんのオルゴール」

8月29日(水) 東京都港区 赤坂区民センターホール

14:00・18:30 料金:一般2,000円 中学・高校生1,000円

小学生以下無料※事前に申込みが必要です。

問合せ:港区聴覚障害者協会「はこ/BOXES」を観る会 実行委員会

FAX 03-3746-2933 E-mail: chako5858@gmail.com

9月17日(月・祝) 新潟県 魚沼市小出郷文化会館
小ホール(開演16:00)

「稲むらの火」

★8月31日(金) 横浜人形の家 あかいくつ劇場

主催が別ですので、観劇ご希望の方はデフパペ事務所にご連絡下さい。

「ワークショップ」

8月2日(木) 川崎市中原養護学校
9月8日(土) 福島県郡山市 あさかの子ども劇場主催
9月4日～6日 千葉県初富小学校
9月7日(金)・13日(木) 埼玉県立特別支援学校 大宮ろう学園
「花の三人男―善岡・榎本・牧野パフォーマンス」
10月10日(水) 中央区立福祉センター 手話スクール「つばさ」

★デフパペやなせけいこ参加、ひとみ座作品の公演です！ 幻想人形芝居「怪談」

7月26日(木)・27日(金) 川崎市アートセンター・アルテリオ小劇場
開演 14:00 / 18:30(27日のみ)
7月30日(月)・31日(火) 沖縄市立中央公民館 キジムナーフェスタ
開演 19:00 / 15:00(31日のみ)

8月10日(金)・11日(土) 大阪市立阿倍野区民センター 小ホール
開演 10日19:30 11日11:00/15:30
8月19日(日)～21日(火) 県民共済みらいホール
開演 14:00 / 11:00(21日のみ)

チケット料金など詳しくは人形劇団ひとみ座まで！
TEL 044-777-2225(10時～18時 日休) / FAX 044-766-0249

劇場は命薬 キジムナーフェスタ・2012

が開催されます！

沖縄市で7月28日(土)～8月5日(日)の9日間です。
 今年は併せて第1回アシテジ世界ミーティングが行われます。
 その中で行われるシンポジウムのご案内を致します。

- ①基調講演 命薬(ヌチグスイ)としての演劇[日・英語]
 講師: ふじたあさや(劇作・演出家)
 沖縄市民小劇場あしびなー 7月29日(日)10:00～12:00
- ②障がい者とアート: 現状報告と可能性[日・英語・手話]
 コーディネーター: 森元勝人(現代人形劇センター)
 沖縄市中央公民館B1 7月31日(火)9:30～12:00
- ③災害とアート・芸術家の役割[日・英語]
 コーディネーター: 中川幾郎(帝塚山大学教授)
 コリンザ会議室1 8月3日(金)9:30～12:00

他5つのシンポジウムが行われます。シンポジウムは参加費無料です。今回は海外から47劇団、日本から39劇団、計86劇団の公演が行われます。沖縄在住の皆さん、沖縄旅行中の皆さん、ぜひご参加下さい。

問合せ先 キジムナーフェスタセンター事務局

TEL 098-921-2102 / FAX 098-921-2111

E-mail: info@kijimuna.org

☆ごあいさつ☆

はじめまして、僕は今年の四月よりデフパペの作品に参加しています。名前を白井赫(かく)といいます。
 よろしくお願ひします。

僕の好きな食べ物はプリンです。プリン。
 好きな動物は犬です。でも大型犬はいやで、シーズーのようなモコモコしていて可愛らしいのが好きです。



あと好きな人形劇のキャラクターは『大どろぼうホッツェンブロッツ』のゼッペルです！
 ゼッペルは、あ、長くなるので次回にしましょう。
 次回『ゼッペル、その人形と魅力』
 お楽しみに！

デフパペニュース 夏号の目次

3ヶ月に一度のこんにちわ メンバーのコラム

今回の担当は、善岡修です。

日々、これ制作・・・ デフ制作メンバーのコラム

今回の担当は、大里千尋です。

宇野小四郎当用辞典 現代人形劇センター顧問、
 宇野小四郎氏の随筆シリーズ
 其の四「人形」中編

ごあいさつ 白井赫

お知らせ

公演スケジュール

デフ・パペットシアター・ひとみ

やなせけいこ	大木翔吾
榎本トオル	大里千尋
善岡修	
鈴木文	森元勝人
富安優子	
牧野英玄	
白井赫	



ろう者と聴者が共につくる

デフ・パペットシアター・ひとみ

DEAF PUPPET THEATER HITOMI

〒211-0035 神奈川県川崎市中原区井田3-10-31(公財)現代人形劇センター

TEL: 044-777-2228

FAX: 044-777-3570

e-mail: deaf@puppet.or.jp

URL: http://deaf.puppet.or.jp/



デフ・パペットシアター・ひとみ

其の四「人形(中編)」

アジアでChinaが「中華」となり得たのは、文字の発明による。殷時代ト辞より出発し瞬く間に言語表現の手段として発達した。そして三千年程昔には、殷から周に王朝が替る。民族とか国家とかいう意識が形成され軍事的に文化的に、漢民族は四方に膨張し、周辺に刺激を与えた。日本は考古学者の編年によれば縄文後期から晩期にかかった頃であったが、この東アジアの変動は稲作の普及をもたらしした。

兎に角こうして文字を持った文明国が中心に文字を持たない周縁国という構図が出来上がった。その関係は永く続いた。その間周縁の国は漢字のお世話になっていた筈だが、自前の文字を持ちたいという願望、コンプレックスは根深く漢字を参考にした国はなかった。漢字が表意文字であるのに対してことごとく音表文字であった。インドは中国の周辺ではないし、古くから文化も盛んだったりで二千三百年前にはサンスクリットの文字が使われていた。今でもお寺やお墓で見られる梵字はその一種である。そのインドに学んでチベットは七世紀にチベット文字を作った。ウイグルは九世紀以降、西方のソグド文字を基にウイグル文字を作った。モンゴルは中国を征服した後も漢字を使用していたが、十四世紀になってからウイグル文字を参考にモンゴル文字を作った。清も又中国、明を征服した後にほとんど使われない満州語の文字をモンゴル文字を基に作った。十五世紀、李世宗王の命令で作られた朝鮮語の文字ハングルは記号を組み合わせて合理的に作られた全く自前の文字である。ベトナムは近代になって手取り早くフランスの文字を用いて表記している。以上諸語に共通しているのは、いずれも音表文字であることだ。

(裏面に続く→)

(→表面の続き)

で日本はどうなんだ！と言われると何んとかなく申し分けない気持ちになるが、漢字のお世話になりっ放し。自尊心はないのか。ない。別に不便はない。最初の頃固有名詞を無理して漢字に当てはめてみた経験から平仮名、片仮名のような音節文字を生み、梵字の智識を借りて五十音を整えると、もうこれで日本語を表すにも漢字を駆使するにも不便はないと考えたのである。以来江戸時代の国粹的な国学でさえも自前の字を作ろうなどと言わなかった。

敗戦後、日本は漢字など使っているから欧米に遅れたのだ。学習の楽なアルファベットに変えようという議論が起きた。ご尤も、でも文部省だって一九二三年(大正十二年)から現行の常用漢字に至るまで日常使える字を制限してきた。この間「俺の字は先祖代々渡邊だ渡辺などとは書かんぞ。一万円と壱萬圓とどっちが値打があるように見える」などと言う人も居たが、最近鬱という字が復活した。これは書ける人は少ないが、パソコンなどで使われる頻度が多いからだという。僕も書けないが読める字はたくさんある。TVのクイズ番組を見ていると読みだけは自分で満足している。子どもの頃ルビ付きの本を見て育った故である。漢字を覚えるとか学ぶという事はコンピューターに任せて、どう役立てるか、どう楽しむかの時代になってきたと思いなさい。「うつ」と「鬱」両方並べて書いて外国人にどちらがメランコリイと感じるか聞いてごらん。表音文字ではこうはいかない。化石扱いされる古い文化は、考える文化から感じる文化に転換する時代に面白い価値ある存在ではないか。

又、約束を破って人形について一言も述べていないではないか。スミマセン次号こそきっと日本の人形の不思議のお話を致します。

文：宇野小四郎